

2. 足関節インピンジメント症候群の手術成績に関する後ろ向き研究

当院において以前に足関節の関節鏡手術を受けられた方およびそのご家族の方へ

奈良県総合医療センターおよび済生会奈良病院では整形外科において、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名	足関節インピンジメント症候群の手術成績に関する後ろ向き研究
対象となる方	済生会奈良病院において、1996年1月から2009年12月まで、奈良県総合医療センター（旧県立奈良病院時代を含む）において2009年9月から2018年4月までの間に整形外科で足関節の病状に対して関節鏡の検査や処置を受けられた患者さんです。なかでもスポーツ等の活動時に足首の症状が出るインピンジメント症候群とよばれる症状のあった患者さんで、三角骨障害や衝突性外骨腫などの病名の人が含まれます。
研究の目的と意義	この研究では、足関節（足首）の症状に対して関節鏡で治療された患者さんで、インピンジメント症候群と診断された患者さんの病状や治療の予後を調べています。この症候群は病状や検査所見による定義が確立されていません。症状や検査所見、関節鏡手術の記録を解析し、今後の治療に役立てるためのものです。
研究の概要・方法	本研究は奈良県総合医療センターと済生会奈良病院による後ろ向き共同研究です。奈良県総合医療センターは患者登録、臨床データ収集・匿名化を担当します。足関節インピンジメント症候群の手術を受けられた患者さんの年齢や性別、スポーツ活動、臨床症状、検査画像、手術時に観察された所見（関節鏡を含む）等を解析し、治療予後との関係を後ろ向きに検討します。
利益・不利益	この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。 参加を拒否された場合でも同様です。
あなたの人権、個人情報の保護について	この研究は、奈良県総合医療センター医の倫理委員会によって承認された範囲内で行われ、承認後も医学部倫理委員会が監視を続けます。本研究での調査内容は、担当医師やこの研究を手伝っているスタッフを通じて、あなたのお名前を管理のための番号で置き換えて管理されます。調査内容は、本研究の研究者により日本や海外の医学雑誌や学会で発表されることもありますが、いずれの場合もあなたのお名前やご住所など、個人を特定できるような情報はいっさい研究が行われる施設（奈良県総合医療センターと済生会奈良病院）以外へは出ません。

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では奈良県総合医療センターと済生会奈良病院において既に管理している患者様のデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、2018年12月末日までに遠慮なく担当医師へご連絡下さい。

本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加の辞退を希望されても患者様が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。また、本研究に参加いただいた場合も謝金はありません。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

お問い合わせ先

連絡先：済生会奈良病院整形外科 松井智裕（分担研究者）

Tel: 0742-63-1881 Fax: 0742-46-6011

住所：〒630-8145 奈良市八条 4-643